

## 日本甲虫学会第6回大会のお知らせ（予告）

下記の通り、第6回大会を予定しています。詳細は次号の本誌でお知らせいたします。なお、宿泊施設はお早めのご予約をお勧めいたします。

日程： 2015年11月21日（土）～同22日（日）

場所： 北九州市立自然史・歴史博物館（いのちのたび博物館）

〒805-0071 北九州市八幡東区東田2-4-1

アクセス：

JR鹿児島本線「スペースワールド駅」徒歩5分。

スペースワールド駅までは、小倉駅（新幹線）より約10～20分、北九州空港および福岡空港より約60～80分です。詳しくは博物館ウェブサイト「<http://www.kmnh.jp/>」より「所在地・アクセス」をご覧ください。

大会事務局：

北九州市立自然史・歴史博物館 Tel: 093-681-1011 E-mail: [minosima@kmnh.jp](mailto:minosima@kmnh.jp)（担当：蓑島）

（大会事務局 蓑島悠介）

## 自然保護委員会報告

### 石垣市への要望書の提出に関して

石垣市は、市条例に基づき、2015年4月から保全種と保護地区を指定する方針を決定したが、条例の制定によって結果的に希少種保全のためのモニタリング等の調査に支障が生じる上に、地域の甲虫相解明等の自然史研究の進展を妨げる可能性が懸念された。このため、本学会はコガネムシ研究会と共同で石垣市に対して「保全種と保護地区の選定にあたっては科学的知見に基づいた明確な基準に基づくこと」など5つの要望からなる「石垣市自然環境保全条例に基づく保全種・保護地区の検討に関わる要望書」を提出した（2014年12月22日付）。要望書には、石垣島での甲虫相解明がまだ不十分であることを示す参考情報として、石垣島に固有な甲虫類のリスト、ならびに与那国島を除く八重山諸島に分布が知られながらも石垣島には記録のない甲虫類のリストを添付した。要望書の詳細な内容に関しては、以下の学会ホームページを参照されたい。（<http://kochugakkai.sakura.ne.jp/committee/> 石垣市への要望書 20141222.pdf）

これに対し、石垣市長より、パブリックコメントおよび石垣市自然環境保全審議会終了後、2015年3月下旬以降に要望書に対する回答を送付する予定である旨の連絡があった（2015年2月2日付）。

### 石垣市への意見書の提出に関して

石垣市の「希少野生動植物の保全種及び保護地区の指定（素案）」に関して実施されたパブリックコメントの募集（期間：2015年1月13日～2月12日）に対し、本学会自然保護委員会から意見書を提出した（2015年2月12日付）。意見書では、素案中の希少野生動物保全種に関する記述中の学名や生態、分布などに関する多数の誤りを指摘するとともに、希少野生動物保全種のうち個体数の減少がはっきりしない種に関しては「候補種」として一定期間の専門家による生息状況調査を実施し、その結果に基づいた対応をとることを強く要望した。また、単なる採集規制に留まらず、開発の抑制等、生育・生息環境の保全にも十分に配慮すべきであることを重ねて強調した。保護区に関しては、オモト岳の登山道の両側一定距離内を保護地区から外すなど石垣島の生物多様性解明と保全種のモニタリング調査を想定した対応を要望した。さらに、条例の施行によって石垣島での採集が規制されることで、西表島（竹富町）に商業目的を含む多数の採集者が集中し、深刻な問題が引き起こされる可能性が大いに懸念されることから、竹富町との協議が必要であることも指摘した。

（文責：荒谷邦雄）